

安城市高齢者実態調査の質問項目について（案）

1 現状（前回）の調査で看取り等に関して評価指標となり得る主な質問項目

(1) 市民（40～64歳）

構成：①家族や住まいについて②高齢期への準備について③医療・福祉について
④介護について⑤高齢社会への対応について

- あなたは人生の最期を、どこで迎えたいですか。（自宅・病院・介護施設・その他・分からない）

(2) 一般高齢者

構成：家族や住まいについて②社会参加について③健康について④日常生活について⑤たすけあいについて⑥介護や在宅医療について

- あなたは人生の最期を、どこで迎えたいですか。（自宅・病院・介護施設・その他・分からない）
- あなたは、現在どの程度幸せですか。（11段階：とても不幸0～10 とても幸せ）

(3) 要支援・要介護認定者

構成：①対象の方について②介護や日常生活について③今後の生活について④家族介護について⑤ここからは、主に介護している方がお答えください

- あなたは人生の最期を、どこで迎えたいですか。（自宅・病院・介護施設・その他・分からない）

2 今回の調査において新たに追加で実施を検討している質問項目（案）

- あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、これまでに考えたことがありますか。（ある・ない）
- あなたの死が近い場合に受けたい医療・介護や受けたくない医療・介護について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことはありますか。（詳しく・一応・ない）
- あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、愛称：人生会議）について、知っていますか。（よく知っている・聞いたことはある・知らない）
- 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療・療養を受けるためには、ご家族等や医療介護関係者等とあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うこと（アドバンス・ケア・プランニング）が重要とされています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。（賛成・反対・わからない）
- あなたは、今の生活にどの程度満足していますか。（11段階）
- あなたは、安城市における高齢者の医療体制（サービス）にどの程度満足していますか。（11段階）
- あなたは、安城市における高齢者の介護体制（サービス）にどの程度満足していますか。（11段階）
- あなたは、現在どの程度幸せですか。（11段階） ➡ 高齢者以外も全員対象へ